

## 給水原価（製造コスト）と供給単価（販売価格）の状況

平成29年度決算に基づく「給水原価」、「供給単価」（※）は次のとおりです。  
前年度と比較すると、大雪に伴う給水量の増加等により給水原価は14.82円下がり、供給単価との差額は5.76円となりました。

今後もより一層、経常費用の圧縮や収入確保に向けて検討し、効率的な経営となるように努めていきます。

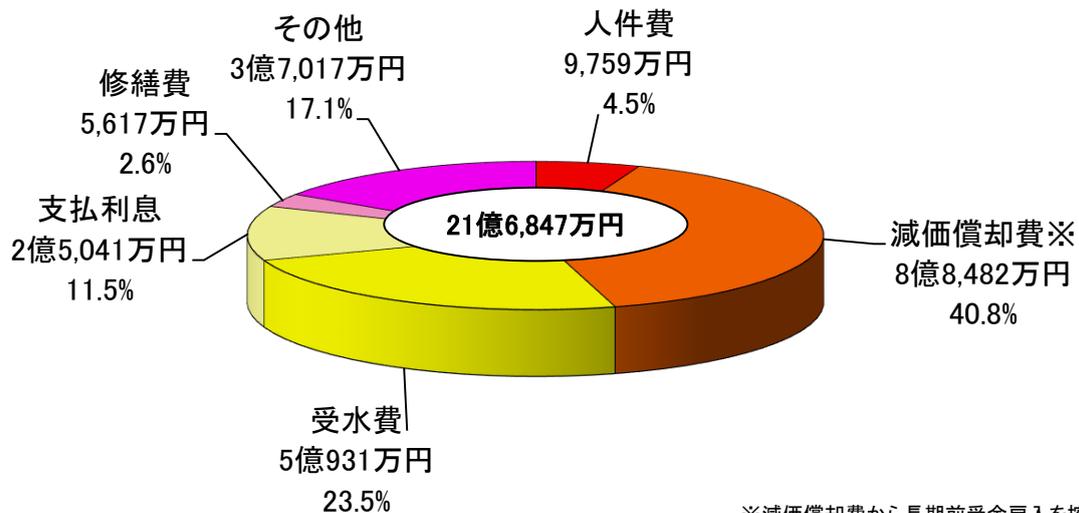
給水原価 =	$\frac{\text{経常費用 } 21\text{億}6,847\text{万円}}{\text{年間給水量 } 11,438,047\text{m}^3}$	= 189.58円/m <sup>3</sup>
--------	--	--------------------------

供給単価 =	$\frac{\text{料金収入 } 22\text{億}3,432\text{万円}}{\text{年間給水量 } 11,438,047\text{m}^3}$	= 195.34円/m <sup>3</sup>
--------	--	--------------------------

※ 給水原価：みなさんに水道水をお届けするのに必要な1m<sup>3</sup>あたりの費用（製造コスト）

供給単価：みなさんの水道料金 1m<sup>3</sup>あたりの平均単価（販売価格）

### 平成29年度経常費用の内訳



※減価償却費から長期前受金戻入を控除した額

### 給水原価と供給単価の推移

